



横浜美術館若手作家支援事業

## 百瀬文展 サンプルボイス

2014年3月8日（土）－3月30日（日）

横浜美術館の「若手作家支援事業」として、映像作家、百瀬文(ももせ・あや)の個展を開催します。

百瀬文は1988年東京都生まれ。2013年に武蔵野美術大学大学院造形研究科油絵コースを修了したばかりの新進映像作家です。修了制作として発表した、聴覚障がい者との声にまつわる対話で構成された《聞こえない木下さんに聞きたいいくつかのこと》や、自身の二人の祖母に取材した《The Interview about grandmothers》など、百瀬は声と身体との関係に着目した映像作品を制作しています。

本展タイトルである「サンプルボイス」とは、アニメーションやゲーム等のソフトウェアの販売促進を目的とした、登場人物のセリフの一部を聴くことができる音声サンプルのことです。2次元のヴィジュアルとして提示されたキャラクターを性格づける声を聴くことで、私たちはそのキャラクターの全貌をとらえることができます。しかし、これらの声を聴くとき、その向こう側に演者の身体を感じることはほとんどありません。彼／彼女らの身体はどこへ行ったのか。私たちは誰の声をきいているのか。百瀬はこのような身体と声との関係を、現代社会に生きる我々の他者との関係に重ね合わせ、様々な設定により描きます。さらに、イメージと音声とのずれといった映像ならではの現象を意図的に組み込むことにより、彼女は、鑑賞者の認識に揺さぶりをかけます。

百瀬の公立美術館では初の個展となる本展では、「声」や「音」により直接的にかかわる人物をテーマとした新作を含む3点を出品します。会期中には、過去に百瀬が制作した映像作品の上映会を行うほか、展覧会に先立ち、百瀬が継続して行っている観客参加型パフォーマンス《定点観測》を実施します。

**関連イベント**

## ●プレイベント：参加型パフォーマンス《定点観測》

日時：2014年2月16日（日） ①13：30～（受付13：00～） ②15：30～（受付15：00～）

会場：横浜美術館グランドギャラリー

※要事前応募。応募方法については、当館ウェブサイトにて2013年12月中旬アップ予定です。

※パフォーマンスの記録は展覧会会期中、横浜美術館 Café 小倉山にて展示予定です。

## ●上映会

日程：2014年3月21日（金・祝）（予定）

会場：横浜美術館レクチャーホール

## 【上映予定作品】

《Calling and Cooking.》 2012年、5分35秒

《聞こえない木下さんに聞きたいいくつかのこと》 2013年、25分30秒

※ポストトークあり。出演：百瀬文、他

**作家プロフィール**

百瀬文 MOMOSE Aya

1988年東京都生まれ。

武蔵野美術大学造形学部油絵学科卒業。同大学大学院造形研究科美術専攻油絵コース修了

2012年『なぞる人々』／新宿眼科画廊（東京）、2013年『ホームビデオ』／国分寺 switch point（東京）などの個展ほか、グループ展に参加。

2011年『武蔵野美術大学卒業・修了制作展』卒業制作優秀賞、2012年『群馬青年ビエンナーレ 2012』奨励、2013年『武蔵野美術大学卒業・修了制作展』修了制作優秀賞。

**開催概要**

会 期： 2014年3月8日（土）－3月30日（日）

会 場： 横浜美術館 アートギャラリー1

入 場 料： 無料

開場時間： 11:00－18:00（入館は17:45まで）

休 館 日： 木曜日

主 催： 横浜美術館 [横浜市芸術文化振興財団]

※会期中、企画展示室では「魅惑のニッポン木版画」展、コレクション展示室では「横浜美術館コレクション展 2014年度第1期」を開催しております。

プレスリリースお問い合わせ

横浜美術館 広報・渉外チーム 広報担当（宮野、藤井、窪田）

Tel: 045-221-0319 Fax: 045-221-0317 e-mail: pr-yma@yaf.or.jp